

# 令和2年3月市議会定例会

## 市民生活部

### 議案説明資料

#### (当初予算分)

#### 目 次

##### 【予算案件】

1	令和2年度市民生活部所管予算(案)総括表	1 頁
2	地域活動拠点整備について	2 頁
3	中山間地移動販売支援試行事業について	3 頁
4	安全なまちづくり推進事業について	4 頁
5	交通安全啓発事業について	6 頁
6	自転車利用環境整備事業について	7 頁
7	市民主体のまちづくりについて	9 頁
8	男女共同参画社会推進事業について	10 頁
9	第2次スポーツプラン策定事業 について(新規)	11 頁
10	学校体育施設開放事業について	12 頁
11	スポーツ施設の管理運営について	13 頁

1 2	スポーツ施設の整備について	.....	15 頁
1 3	東京オリンピック聖火リレー事業 について（新規）	.....	17 頁
1 4	消費生活啓発相談事業 ・消費生活改善推進事業について	.....	18 頁

【条例案件】

1 5	富山市印鑑条例の一部を改正する条例制定の件	.....	19 頁
-----	-----------------------	-------	------

# 1 令和2年度 市民生活部所管予算（案）総括表

【一般会計】

（単位：千円、％）

区分 予算科目(款・項)	令和2年度 当初予算(案) A	令和元年度 当初予算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
市民生活部 合計	5,322,287	4,903,382	418,905	108.5
(款2)総務費	4,808,563	4,384,901	423,662	109.7
(項1)総務管理費	3,768,796	3,633,742	135,054	103.7
(項4)戸籍住民基本台帳費	1,039,767	751,159	288,608	138.4
(款3)民生費	513,724	518,481	△ 4,757	99.1
(項4)市民生活費	379,529	386,587	△ 7,058	98.2
(項5)青少年女性費	134,195	131,894	2,301	101.7

【地区センター費等】

## 2 地域活動拠点整備について

[市民生活相談課]

(1) 予算額 97,200千円

財源内訳	市債	75,500千円
	一般財源	21,700千円

(2) 事業目的

それぞれの地域における学習やコミュニティ活動、交流活動の拠点となる地区センター・公民館等コミュニティ施設の整備を図るもの。

(3) 事業内容

地域住民の利便性の向上を図るため、施設の老朽化等に対応し、設備の修繕等を実施する。

ア.	地区センター等	26,200千円
	①施設改修	
	古里地区センター外壁改修	6,500千円
	八尾ふらっと館柵建替え	4,200千円
	②設備修繕	
	消防設備、非常照明器具等の修繕	14,050千円
	③備品整備	
	エアコンの更新	1,450千円
イ.	(仮称)水橋会館建設事業	71,000千円
	①業務委託	
	実施設計	32,000千円
	地質調査	5,000千円
	工事監理等	2,000千円
	②工事請負	
	造成工事	32,000千円

【中山間地移動販売支援試行事業費】

### 3 中山間地移動販売支援試行事業について

[市民生活相談課]

(1) 予算額 7,696千円

財源内訳	一般財源	7,696千円
------	------	---------

(2) 事業目的

大山地域及び八尾地域の中山間地を巡回し、食料品や日用品等の移動販売を行う事業者を支援することにより、中山間地の市民が安心して住み続けることができる環境づくりと地域のコミュニティづくりを図るもの。

(3) 事業内容

移動販売にかかる経費（人件費、燃料費、保険料、車両リース料）に対し補助金を交付する。

ア. 大山地域（3地区） 4,247千円  
上滝・福沢・小見地区のうち14集落

イ. 八尾地域（6地区） 3,449千円  
室牧、卯花、野積、仁歩、大長谷、黒瀬谷地区のうち33集落

【安全なまちづくり推進事業費】

## 4 安全なまちづくり推進事業について

[生活安全交通課]

(1) 予算額 37,496千円

財源内訳	一般財源	37,496千円

### (2) 事業目的

「富山市安全で安心なまちづくり推進条例」に基づき、安全で安心なまちづくりを市民等と協働で推進するため、自主防犯組織の活動や防犯協会等に支援を行い、犯罪の未然防止を図るもの。

### (3) 事業内容

- ア. 自主防犯組織の育成・支援 5,318千円  
自主防犯組織に対し、結成時補助や活動費補助を行うほか、警察等と連携し、研修会を開催する。
- イ. 防犯広報・啓発活動の実施 290千円  
犯罪の未然防止に向け防犯キャンペーンやパトロールを実施する。
- ウ. 防犯関係団体等補助 16,129千円  
市内の4防犯協会の活動費補助を行うほか、富山県防犯協会及びとやま被害者支援センターの活動支援を行う。
- エ. ふるさとみまもり事業 6,900千円  
5名の隊員が市内全域の防犯や防災等の点検パトロールを行い、地区センター等と連携し危険箇所等の情報を連絡・交換する活動について支援を行う。
- オ. 防犯カメラ設置補助事業 3,180千円  
地域住民等が主体となった防犯活動を支援するため、町内会等が設置する防犯カメラの整備について支援を行う。

- カ. 公共的空間防犯カメラ設置等事業 5,330千円  
通学路における子どもの安全確保等を目的として、犯罪の発生抑止に効果的と期待できる箇所に設置した防犯カメラを管理運用する。
- キ. 富山市安全で安心なまちづくり推進協議会の開催 349千円

【交通安全啓発事業費】

## 5 交通安全啓発事業について

[生活安全交通課]

(1) 予算額 39,288千円

財源内訳	県支出金	885千円
	その他	13千円
	一般財源	38,390千円

(2) 事業目的

「交通事故の発生と事故による死傷者の根絶」を目指し、関係機関・団体等との連携のもと、交通安全市民大会等を通じて交通安全意識の向上と交通事故の減少を図るもの。

(3) 事業内容

ア. 交通安全意識啓発事業 3,795千円

交通安全市民大会、ポスターコンクールの実施や交通安全アドバイザーの活動支援等を行う。

また、交通安全運動期間等の様々な機会を通じて、反射材の配付を行う。

イ. 交通安全教室事業 8,970千円

幼児及び高齢者を対象にした交通安全教室や、参加・体験・実践型交通安全教室として薄暮教室、サポートカー体験教室を開催する。

ウ. 高齢者運転免許自主返納支援事業 18,970千円

運転免許の自主返納を考える動機付けを図るため、有効期間内の運転免許を自主返納された高齢者を対象に、公共交通やタクシーで利用できる1万円分の支援券の支給やおでかけ定期券取得費用の助成を行う。

なお、本事業は令和3年度で申請受付を終了する。

エ. 交通安全指導推進体制整備事業 7,553千円

交通安全母の会、交通安全協会、幼児交通安全クラブの活動を支援する。



【自転車利用環境整備事業費】

## 6 自転車利用環境整備事業について

[生活安全交通課]

(1) 予算額 11,794千円

財源内訳	国庫補助	1,500千円
	その他	6千円
	一般財源	10,288千円

### (2) 事業目的

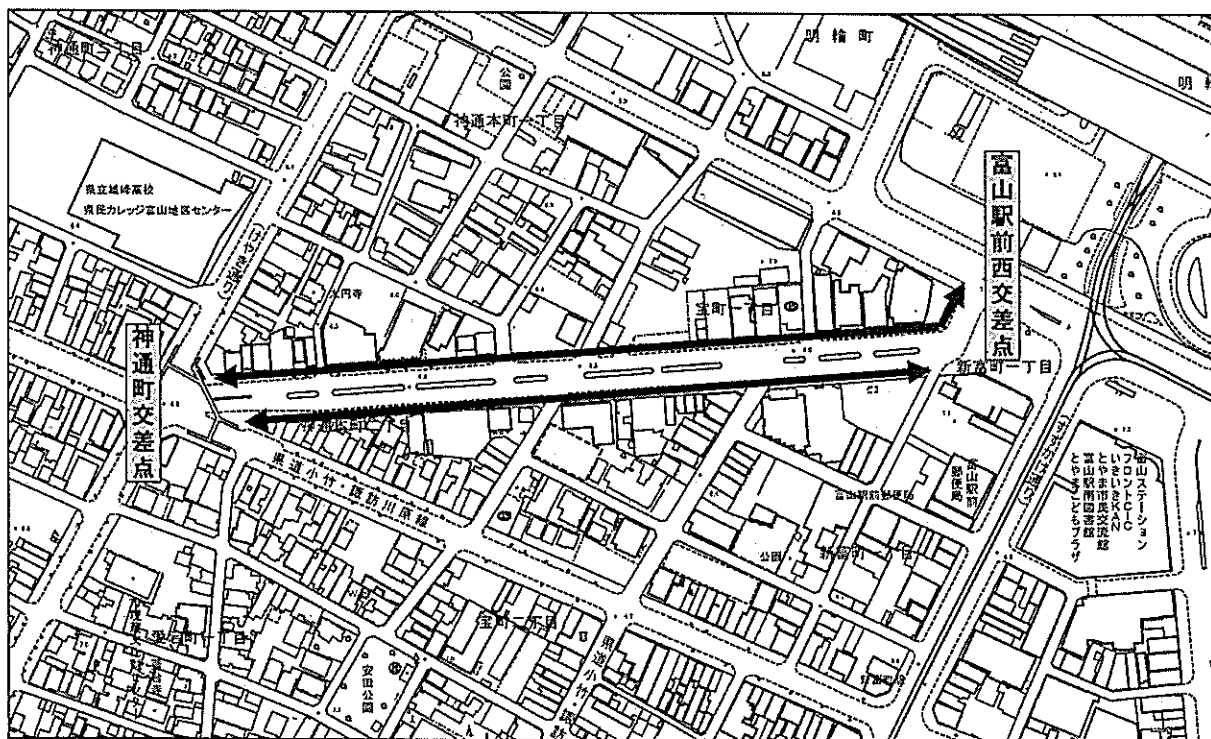
自転車利用環境整備計画に基づき、安全で快適に自転車を利用できる環境づくりを推進することで、自転車利用の促進を図るもの。

### (3) 事業内容

ア. 自転車走行空間整備事業 3,400千円

市道富山駅神通線の歩道上において、自転車走行位置を明示するための統一的な案内サインの整備工事や既存サインの補修を行う。

### 【令和2年度年度整備路線】



- 工事延長 900メートル（両側）
- 工事内容 歩道上における自転車マーク等の整備

イ. 自転車交通安全教室修了証交付事業 3, 0 0 7 千円

自転車の乗車が本格化する小学校3・4年生を対象に自転車交通安全教室を実施し、交通安全意識の高揚と青少年期の交通事故の減少を図る。

ウ. 自転車マナー向上事業 2 5 1 千円

中学生に自転車交通安全啓発物品を配布し、ルール遵守及びマナー向上を図る。

エ. 次期自転車利用環境整備計画策定事業（新規事業）

5, 1 3 6 千円

令和2年度で計画期間が満了となる「自転車利用環境整備計画」について、同計画検討委員会における議論等を踏まえ、令和3年度からの次期計画を策定する。

#### 【策定スケジュール】

- 令和2年4月～ 前年度に実施した自転車事故発生状況調査や自転車利用実態調査の結果などに基づく自転車ネットワーク路線の検討及び次期計画骨子の検討
- 7月 第2回富山市自転車利用環境整備計画検討委員会
- 7月～ 計画内容の検討
- 10月 第3回富山市自転車利用環境整備計画検討委員会
- 12月 パブリックコメント（意見公募）の実施
- 令和3年1月 パブリックコメントの結果に基づき、計画内容を修正
- 第4回富山市自転車利用環境整備計画検討委員会
- 3月 次期計画の策定完了・公表

## 【協働推進事業費】

### 7 市民主体のまちづくりについて

[男女参画・市民協働課]

(1) 予算額 1,401千円

財源内訳 一般財源 1,401千円

#### (2) 事業目的

市民主体のまちづくりを推進するため、市政に対する市民や市職員の協働意識の醸成を図るもの。

#### (3) 事業内容

ア. 公募提案型協働事業 1,256千円

市民団体等から事業を公募し、提案団体と市が公共的サービスの担い手として、役割分担して事業に取り組み、地域の様々な課題解決を図る。

##### ①公募対象となる事業

- ・提案団体と富山市が協働で取り組むことによって地域課題の解決が図られる公益的・社会貢献的な事業
- ・市民満足度が高まり具体的な効果や成果が期待できる事業
- ・先進性、先駆性等の工夫やアイデアがあり、新しい視点からの取り組みである事業

##### ②採択団体数 4団体

##### ③負担金額

1団体につき、対象経費の80%相当額(上限300千円)を交付

イ. 協働推進調査研究事業 145千円

市職員の協働意識を高め、協働に関する基礎的な知識を習得することを目的に「協働推進講座」を開催するとともに、先進事例等の調査や研究を行う。

## 【男女共同参画社会推進事業費】

### 8 男女共同参画社会推進事業について

[男女参画・市民協働課]

(1) 予算額 5,669千円

財源内訳	一般財源	5,669千円
------	------	---------

#### (2) 事業目的

第2次富山市男女共同参画プランに基づき、市民の男女共同参画意識の醸成を図り、男女共同参画に関する施策を総合的・計画的に推進することによって、男女共同参画社会の実現を目指すもの。

#### (3) 事業内容

ア. 男女共同参画推進審議会の開催など	152千円
イ. 「富山市男女共同参画白書」の発行	98千円
ウ. 富山市男女共同参画に関する市民意識調査	2,000千円
エ. 男女共同参画とやま市民フェスティバルの開催	962千円
オ. 小学生向け啓発冊子「自分らしく生きる」の発行	705千円
カ. 中学生対象の男女共同参画社会づくり作文コンクールの実施	128千円
キ. 情報交流誌「あいのかぜ」の発行	614千円
ク. 男女共同参画推進地域リーダー活動支援	978千円
ケ. DV相談窓口担当者等研修会の開催	32千円

【一般管理事務費】

9 第2次スポーツプラン策定事業について（新規）

[スポーツ健康課]

(1) 予算額 5,000千円

財源内訳 一般財源 5,000千円

(2) 事業目的

令和2年度で計画期間が満了となる「富山市スポーツプラン」について、新たなプラン策定に向け、市のスポーツ施策の方向性について、調査・研究を行うもの。

(3) 事業内容

平成23年度に策定した市スポーツプランの計画期間が10年間となっていることから、第2次スポーツプランの策定に向け、現行プランにおける課題抽出や内容の見直し、国のスポーツ基本法や県スポーツプランとの関わりなどについて、情報収集、検討を行う。

ア. 検討業務

- ・現行プランの課題の抽出
- ・上位、関連計画の整理
- ・基礎データの収集

イ. 市民アンケートの実施

- ・市民ニーズの把握のためのアンケート実施

ウ. パブリックコメントの実施

【学校体育施設開放事業費】

## 10 学校体育施設開放事業について

[スポーツ健康課]

(1) 予算額 30,026千円

財源内訳	市債	2,600千円
	一般財源	27,426千円

### (2) 事業目的

地域のスポーツ活動の場として提供している学校体育施設（体育館・グラウンド）の管理運営や整備などを行うことにより、スポーツの振興を促進し、市民の健康増進を図る。

### (3) 事業内容

- ア. 開放施設  
小学校70校（閉鎖校含む）、中学校24校
- イ. 施設運営及び維持管理 23,526千円  
①学校体育施設等開放運営委員会への運営費補助金額  
17,600千円  
小学校 1校あたり200千円  
中学校 1校あたり150千円  
②施設の維持管理費（保守委託、光熱水費、修繕料など）  
5,926千円
- ウ. 施設整備 6,500千円  
①防球ネット設置事業  
広田小学校防球ネット設置工事 3,500千円  
②夜間照明設備整備事業  
八尾小学校夜間照明用幹線更新業務 3,000千円

【体育施設管理運営費】

1 1 スポーツ施設の管理運営について

[スポーツ健康課]

(1) 予算額 1, 146, 028千円

財源内訳	市債	8, 100千円
	その他	234, 331千円
	一般財源	903, 597千円

(2) 事業目的

スポーツの振興を図るため、スポーツ施設の適切な管理運営や維持を行うとともに、スポーツ施設の新たな運営方式の導入検討や未利用スペースの有効活用を行う。

(3) 事業内容

ア. 施設(71施設)の管理運営	1, 118, 269千円
①直営管理施設(23施設)	108, 363千円
②指定管理施設(48施設)	1, 009, 906千円
(公財)富山市体育協会(37施設)	894, 687千円
(一財)富山市大沢野健康文化推進財団(7施設)	28, 706千円
(株)八尾サービス(2施設)	67, 318千円
(株)富山岸グリーンサービス(1施設)	17, 200千円
(一財)富山市婦中公園緑地管理公社(1施設)	1, 995千円
イ. 施設の維持・改修	18, 700千円
①山田総合体育センターキュービクル塗装	200千円
②大沢野スポーツラクターエンジンオーバーホール	1, 000千円
③2000年体育館仮駐車場設置	8, 500千円
④市民球場漏水対策工事	9, 000千円

ウ. その他 9,059千円

コンセッション等検討事業 9,059千円

〔 総合体育館におけるPPP/PFI手法による民間事業化の導入について方向性を示し、民間事業者への要求水準等の検討を行う。 〕



## 【体育施設整備事業費】

### 1 2 スポーツ施設の整備について

[スポーツ健康課]

(1) 予算額 243,090千円

財源内訳	市債	162,800千円
	その他	35,910千円
	一般財源	44,380千円

#### (2) 事業目的

スポーツ施設を安全・安心、快適に利用し、さらに施設の機能性の向上を図るため、施設や設備の整備を行う。

#### (3) 事業内容

ア. 施設の長寿命化 42,975千円

拠点スポーツ施設の長寿命化対策を行う。

①長寿命化対策基本計画策定業務（16施設） 25,000千円

総合体育館、市民プール、市民球場、体育文化センター、東富山体育館、2000年体育館、東富山温水プール、屋内競技場、大沢野総合公園陸上競技場・野球場、大山総合体育センター、大山社会体育館、八尾スポーツアリーナ、八尾B&G海洋センタープール、婦中体育館、山田総合体育センター

②長寿命化業務等 17,975千円

体育文化センター省エネルギー化改修 3,975千円

東富山体育館アリーナ床改修 4,000千円

東富山体育館アリーナ照明更新 10,000千円

イ. 施設の整備 170,000千円

市民のスポーツ活動の場となるスポーツ施設の整備を行う。

旧五福小学校跡地芝生スポーツ広場整備工事 170,000千円

(ウオーキング・ランニングコース及びパークゴルフ練習場)

ウ. 施設・設備の更新 30,115千円

緊急性や安全性などを考慮し、施設や設備の更新を行う。

①市民球場内野スタンド観客席更新 23,500千円

②大沢野総合公園野球場非常用放送設備更新 2,000千円

③婦中体育館シャワー室ボイラー更新 2,000千円

④総合体育館体操器具購入 400千円

⑤婦中体育館フェンシング用具購入 2,215千円

【大会開催事業費】

13 東京オリンピック聖火リレー事業について（新規）

[スポーツ健康課]

(1) 予算額 2,976千円

財源内訳 一般財源 2,976千円

(2) 事業目的

東京2020オリンピック聖火リレー及び聖火の県内最終到着地としてのセレモニーの実施により、オリンピックへの機運を高めるとともに、シビックプライドの醸成を図る。

(3) 事業内容

令和2年6月3日（水）、4日（木）に県内全ての市町村を經由する聖火リレーの最終到着地として、本市におけるリレー及びセレブレーションに対し負担金を支払うもの。

ア. 聖火リレーの開催

オリンピック開会50日前となる6月4日に本市で聖火リレーが開催される。

コースは、富山駅北口から環水公園周辺を巡るコースとなる。

県内における聖火の最終到着地となる。

イ. セレブレーションの実施

本市において、県内の聖火の最終到着地としてのセレブレーションが開催される。

ウ. 負担金について

県内で実施される聖火リレーとセレブレーションに係る経費を県と県内市町村で負担するもの。

## 【消費生活対策事業費】

### 1 4 消費生活啓発相談事業・消費生活改善推進事業について

[消費生活センター]

(1) 予算額 24,683千円

財源内訳	県費補助	5,251千円
	諸収入	51千円
	一般財源	19,381千円

#### (2) 事業目的

複雑多様化する消費生活相談に迅速かつ的確に対応し、消費者被害の未然防止や周知啓発を図るため、「富山県消費者行政強化事業費補助金」を活用し、消費生活相談機能の強化など消費者行政の充実・強化を図る。

また、おいしいとやま食べきり運動では、残さず食べきる意識の浸透を図り、食生活の見直しや消費生活の改善を推進する。

#### (3) 事業内容

- ア. 相談窓口の充実 20,233千円  
年末年始等を除く通年での相談窓口体制（相談員7名）
- イ. 通話録音装置の無償貸与 3,087千円  
高齢者世帯等に警告メッセージ機能付き通話録音装置100台を無償貸与
- ウ. 司法書士による多重債務相談の実施（毎週水曜日） 490千円
- エ. おいしいとやま食べきり運動 873千円
  - ・市ホームページや出前講座、イベント等による啓発活動の実施
  - ・食べ残し料理の持ち帰りに対応している運動協力店に持ち帰り用パックを配布
  - ・家庭で余っている未利用の食材を提供してもらい、食糧を必要としている人たちへ届けるフードドライブの実施

## 【条例案件】

### 1.5 富山市印鑑条例の一部を改正する条例制定の件

[市民課]

#### (1) 趣 旨

自動交付機による印鑑登録証明書の交付事務の廃止等に伴い、富山市印鑑条例の規定を整備するもの。

#### (2) 内 容

ア. 自動交付機による印鑑登録証明書の交付事務を廃止する。

本年3月1日にコンビニ交付サービスを開始したことから、市内5か所に設置する自動交付機を本年9月末をもって廃止するもの。

イ. 印鑑登録証明書に男女の別を記載しない。

印鑑登録証明書には、印影のほか、本人確認情報として氏名、生年月日、男女の別、住所の4情報を記載しているが、男女の別を除く3情報で本人を特定することができること、加えて、国は、印鑑登録証明書への男女の別の記載について、性同一性障害等に配慮してこれを記載しないこととして差し支えないとの見解を示していることから、印鑑登録証明書に男女の別の記載を行わないこととするもの。

ウ. 印鑑登録の欠格事由から成年被後見人を削除する。

印鑑登録事務において準拠することとされる国の印鑑登録証明事務処理要領において、成年被後見人であることを理由に不当に差別されないよう措置の適正化を図るための一部改正が行われたことから、印鑑登録の欠格事由から成年被後見人を削除するもの。

#### (3) 施行期日

令和2年10月1日。ただし、ウは公布の日。